

2011年度

科目名	日本語教育学概論B			
担当教員	古川 由理子			
配当	日文1・英語2		コード	32004
開期	後期	講時	水曜日2限	単位数 2
授業テーマ	日本語教育の実情とその背景を概観する。			
目的と概要	授業では以下の2点を目標にする。 （1）日本語教育に関する基礎的知識を身につける。 （2）日本語教育を通じ、国際化社会について考える力を養う。 授業の初めに毎回テキストの担当箇所を読み、質問シートに回答して提出してもらう。			
成績評価法	授業中の課題と後期レポートで総合的に評価する。出席および授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。 出席・授業態度50% ＋ 後期レポート50% 尚、試験を受けなかった者は原則として授業放棄とみなす。			
テキスト	『日本語教育を学ぶーその歴史から現場までー』遠藤織枝編/三修社			
参考書	授業中に指示する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	質問シートの内容は評価の対象にします。授業をよく聞いて下さい。原則として前期も履修した人を対象にしま す。			
講義計画				
前期からの続きとする。 16. 第5章 どう評価するか（1） 17. 第5章 どう評価するか（2） 18. 第6章 さまざまな外国語教授法（1） 19. 第6章 さまざまな外国語教授法（2） 20. 第6章 さまざまな外国語教授法（3） 21. 第6章 さまざまな外国語教授法（4） 22. 第6章 さまざまな外国語教授法（5） 23. 第7章 第二言語習得研究と日本語教育（1） 24. 第7章 第二言語習得研究と日本語教育（2） 25. 第8章 社会とことば（1） 26. 第8章 社会とことば（2） 27. 第9章 日本語教育をふりかえる 28. まとめ および 後期テストについて 29. 後期テスト 30. 後期テストのフィードバック 尚、受講者の状況によって、授業内容や進行状況を変更する場合があります。				